



令和6年度 学校だより

# といやっ子

No. 10 両面印刷

中能登町立鳥屋小学校  
令和6年12月10日  
文責 校長 竹原 仁美



【学校教育目標】ふるさとを愛し、仲間と共に 未来を切り拓く児童の育成

## 🔔🌟🔥🌟🔔 授業参観&教育研究大会で! 🌟🌟🔥🌟🔔

いしかわ教育ウィーク中の11月1日、本校では9月の道徳授業参観に引き続き、2学期、2回目となる授業参観を行いました。今年度の授業では、子どもたちの自己決定や対話の場を設定したり、タブレットを活用し、一人ひとりに合った学習内容や友達と協働的に学ぶ場を大事にしたりしてきました。そして、子どもたちの“自ら”を育てると共に、一人ひとりの学びを深められるよう努めてきました。授業参観では、少しでもそのような姿が見られていたら嬉しいです。



2年生



3年生



6年生

また、11月15日には、中能登町、七尾市、羽咋郡市の小中学校を中心として県内の先生方にご参加いただき、本校で生活科と総合的な学習教育研究大会が行われました。授業公開は、1年1組、4年1組、5年1組による生活科と総合的な学習の3つの授業だけでしたが、本校で今年度取り組んでいる探究型の学習の様子やCS（コミュニティスクール）の活用により地域の方々の協力を得て教育の充実を図っている様子を紹介しました。また、中能登町の姉妹町である三重県紀宝町の教育委員会や校長先生、教頭先生方も来校され、研究大会にご参加をいただきました。授業や取組の成果と課題を話し合い、今後のアドバイス等もいただきましたが、何より元気で素直なとりやっ子の様子を見ていただき、それをたくさん褒めていただいたのは、大変うれしかったです。授業公開した学級に限らず、休み時間等にも出会った方々へ気持ちのよい挨拶ができる素晴らしいとりやっ子たちでした。



1年生



4年生



5年生

## ☆・P・☆・♪ PTA行事で楽しく「中能登町繊維スポーツ」! ☆・P・☆・♪

11月1日の授業参観後、PTAによる親子体験学習会を行いました。今年度は、中能登町役場企画情報課にご協力いただき、中能登町の産業である「織物」を活用したご当地スポーツを実施しました。誰もが楽しめるスポーツで、笑顔が満載の時間となりました。お世話いただいたPTA育成部の皆さん、そして役場企画情報課の皆さん、ありがとうございました。



アレルアロ

SUPETR  
中能登あわせ

みんなで  
手前味噌

くつたまいね

アワアワ!  
せんたくデニス

# ◇後期児童会もやる気十分！

11月6日、後期児童会委員長任命式が行われました。後期の委員長も、前期同様、全校児童にしっかり抱負を述べることができました。新しい5・6年生の委員と共に、鳥屋小学校の皆が気持ちよく過ごせる学校をつくってくれるものと思います。

生活委員長	北原 悠清	元気よくあいさつできる鳥屋小にします！
環境美化委員長	卜部 愛絆	よりきれいな鳥屋小にします！
保健委員長	小山 哲平	全校が健康でいられるようにしたいです！
図書委員長	坂井 大寿	本に親しみをもってもらえるようにがんばります！
体育委員長	岩尾陽菜葵	安全に楽しく体育館や運動場を使いましょう！
放送委員長	山本 悠翔	聴いていて楽しい放送をします！
給食委員長	辻 晴斗	全校の食べ残しを無くしたいです！



## ◇いしかわっ子駅伝は中止でも…

11月2日に予定されていた「第19回いしかわっ子駅伝」が、悪天候のため残念ながら中止となりました。参加予定だった14名の児童は、2カ月もの間練習してきたので、その成果を発表する場として、11月8日の放課後に保護者の方と教職員が見守る中、記録会を実施しました。皆から応援と励ましを受け、1.5kmを走り、タスキを最後まで繋げることができました。新記録とはいきませんが、練習の成果をしっかり感じることができた素晴らしい走りを14名全員が見せてくれました。9月に練習していた児童も含め、頑張っていた鳥屋っ子たちを称えたいと思います。そして、コーチとして毎回練習をみてくださった横山 隆信氏に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 地域の方や専門機関の方にご協力いただいて！

**6年** 自らの命と地域についてさらに学ぶ！



11月8日、6年生の防災の学習で、1学期に引き続き中能登町役場の徹田さんにご来校いただきました。今回は、避難生活を想定し、段ボールベッドとテントの組み立て方を教えていただき、実際に組み立ててみました。起こってほしくない災害ですが、知識をもち、備えをしておくことが、安心につながります。地震からもうすぐ1年、備えを見直しておきたいですね。



**2・5年** 自らの命とヒューマンキッズで考える！



11月20日、2年生と5年生が七尾警察署の職員さんに、トラブル事例をもとにお話をしていただき、その時の状況や自分や相手、家族などの気持ち等について考えました。自分が軽い気持ちでしてしまった言動で、自分やまわりの人困ったり傷ついたりすることがあることを学びました。「これくらい…」の気持ちが起こった時、この学びを思い出してほしいと思います。

## 入賞のお知らせ

おめでとう！

### 【石川県読書感想文コンクール】

〈課題図書部〉 優良賞 1年 北村 涼珠 さん 「わたしにできること」

### 【中能登まほろばロータリークラブ復興支援標語】

〈優秀作品〉 3年 日光 海斗 さん 「えがおさく きずなをつなぐ 能登のみち」



### 【七尾鹿島防火協会防火ポスター審査会】

- 〈銀賞〉 5年 本殿 紗奈子 さん      3年 北村 悠宇 さん
- 〈銅賞〉 5年 池上 幸輝 さん      5年 村岡 菜々 さん      4年 竹谷 陽茉莉 さん
- 3年 山口 ひまり さん      3年 山崎 勝輝 さん      3年 横山 純季 さん
- 2年 藤井 陽斗 さん

### 【男女共同参画川柳】

〈入選〉 6年 尾橋 由莉 さん 「家族みんなで助け合う 自分のとくいなこと できること」